

# きずな

VOL.007  
2014.01.15



発行  
(公社)つくば市シルバー人材センター

編集 広報部会  
企画

〒300-3257  
つくば市  
筑穂 1-10-4 (大穂庁舎内)  
TEL 029-879-5199  
FAX 029-879-5198  
<http://www.tsukuba-sc.com>



広報部 白井キイ  
筑波山頂より 撮影

## 公益社団法人 つくば市シルバー人材センター



理事 副理事  
理事 理事  
理事 理事  
理事 理事  
理事 理事  
理事 理事  
理事 理事  
理事 理事  
理事 理事  
理事 理事  
局長 局長

板橋 正隆  
別所 正隆  
太田 武夫  
小倉 武子  
金井 久子  
狩谷 正子  
白井 正子  
高橋 正子  
中島 正子  
新島 正子  
宮島 正子  
細田 正子  
宮本 正子  
宮本 正子  
神宮 正子  
一男 正子

謹賀新年  
2014元旦





理事長 板橋正雄



つくば市長 市原 健一

# 新春対談

## 板橋理事長

本日は、現在のシルバー人材センターの現状について、ご報告させていただきたいと思えます。また、つくば市でも高齢化社会が進んでおります。それに伴って、当センターにおいて微力ではございますが協力できることがあれば、お聞かせ願いたいと思えます。

現在、シルバー人材センターは24年度の重点事業として、農業サポーター事業、リサイクル自転車事業、ハウスクリーニング事業において、研修の実施や地域の業者とのタイアップを図りながら事業拡大に向けて努力しているところ です。特に本年度は、筑波地区において延べ130名ほどの会員の方々に農業サポーターとして活躍していただいたのですが利用者の農家様からは感謝の言葉と、また、来期も依頼したいというご希望をいただき、会員みんなのモチベーションも上がっているところでございます。平成26年もサポーターの充実に務めていきたいと思えます。

また、リサイクル自転車事業は、つくば市ご協力により11月5日にリニューアルオープンしました。市民の方々からも大変好評をいただいております。本当にありがとうございます。

現在筑波大学では、アイサイクル構想というものが有り、当センターがどのような形で参画できるのか具体的に協議を進めているところです。

さらに、当センターにおいては、今後、会員の方々の情報やネットワークづくり、企画等における会員のデータベース化の必要性を感じております。会員の方々がどのような資格を持ち、どのような仕事を希望されているのか、できる限り正確に把握できるようにしたいと思えます。そして、会員が一丸となつて各事業に取り組めるようにしたいと思えます。

平成26年を迎えるにあたりまして、当センターでは、高齢者対策事業として「高齢者雇用促進」、それから、「子育て支援事業」の2点において、真剣に取り組むべき課題が多くあるのではないかと考えております。この点について、市長のお考えをお聞かせいただければ幸いです。

## 市原市長

つくば市では、具体的に高齢者の雇用という形では実施していないのですが、国の臨時雇用交付金で実施しているものを引き継いでやろうということ

で、ある程度年齢制限はありますが、防犯や防災、廃棄物関係の監視員等を高齢者の方々にお願いしています。

ただ、現状では、ある程度経験がないと難しい職種もあるので、今後は経験だけにこだわらず、敵正があればそのような方にもお願いしていと思つています。

それから、子育て支援事業についてですが、社会福祉協議会と連携を図って実施している事業もあれば、市が単独で実施している事業もあります。一般の方々による活動では、地域連絡センターやNPO 団体の方がかなり主体的に、様々な活動を展開してくださっています。

今後、高齢者対策や子育て支援など、様々な場面でシルバークラブの方々にご協力をお願いするとしたら、企業や市の担当課がもっと気軽に声をかけてお願いできる窓口があれば、結構需要はあるのではないかと思ひます。やはりもつと窓口をしつかり作っていく、つまり、シルバー人材の存在を知ってもらい、どのような事をお願いできるのかが分かるように、PRや広報活動等をもつと充実させることが大切だと思ひます。

このような広報活動を通じて市の各担当課長や地域企業の方々に、シルバーに仕事ををお願いできるという意識が定着し、連携が生まれ、会員の方々の仕事の幅が広がっていくのではないかと思ひます。

**板橋理事長**

ありがとうございます。本日は貴重なご意見を承りまして、感謝しております。今後とも市民のためにお役に立てるような形で、シルバー人材センターをより良いものに育てていきたいと思ひますので、どうぞお力添えの程、よろしくお願ひいたします。

**市原市長**

市のホームページや市報等を活用し、シルバー人材センターの事業について広報活動や啓発活動を行つて、多くの方にしつていただくのも結構だと思ひますので、その折にはご相談ください。

**板橋理事長**

本日は、どうもありがとうございます。



つくば市庁舎にて寄付

十一月二十九日  
女性部会バザー  
売上げ金の一部より  
寄付

同行

理事長 板橋正雄  
副理事長 別所 隆  
女性部会長 金井久子  
副部会長 小倉武子

# 就業相談室だより(続報)

就業相談員 高山 廣  
平成二十五年十一月十日

## 1 就業相談室経過報告

予定通り本年四月より月二回(第二第  
四月曜日)現在迄全十四回実施内訳は下  
記の通りです(案内予約及び突来訪問者  
含む)

- (1) 延べ参加人員・約七十名(平均一回四  
五名・内女性十二名・最年少六十歳・最  
長七十五歳)
- (2) 所要時間一名当り二十分〜四十分程度
- (3) 即応募者数三十三名(応募者比率四十八  
%)
- (4) 入会后二年未満会員約五十五名
- (5) 各種研修参加者及びサポーター登録人員  
二十二名
- (6) 並行して応募者採用面談四回計二十七名  
実施済みとなっております。

## 2 就業相談の最終目的とは?

会員の就業率を高める事にあります。  
現在の会員数は約七百五十名で就業者数  
は五百名程(現六十六%・短長期含む)  
ですがこれらを今後七十%〜八十%位迄  
に引き上げる予定で個別に実施し会員の  
悩みや質問・疑問等に適切なアドバイス  
を与えながら最終的には応募や就業に漕  
ぎ着ける為の就業支援となります。

## 3 現在まえどんな方々が就業に至ったのか?

- (1) 健康である方(但し全員が高齢者であり  
就業に支障のない範囲)
- (2) 積極的に応募し、そして過去の職務・職  
歴に拘わらず、挑戦意欲が旺盛で、やる  
気のある方
- (3) 過去のプライドを可能な限り抑制し真面  
目に対応できる方
- (4) 性格的に明るく互いに相手を尊重できる

## 4 質問が多かった・ハローワーク・以下H Wとシルバー人材・以下S Jの違いと は(概略)

何れも職業紹介、人材紹介業務について  
は共通なのですが、

- (1) H Wは主に五十九才までの現役求職者を  
対象にした再就職支援で何れも収入が最  
優先し、学歴や過去の職務経験・経歴・  
各種資格等で収入が決定する。
- (2) 雇用形態も多様であるが、主に直接採用  
の正社員を最優先としている。
- (3) 従って六十才以上の高齢者向け求人は激  
減、尚六十五歳以上はほぼ皆無である。
- (4) S Jは、一般の登録型派遣と類似している  
が雇用契約は発生せず、月内八十時間以  
内等業務内容に制限があり、年齢に見合  
った限定的求人・収入となる。
- (5) 従って健康であれば、定年は無く又最大  
の特徴は過去の学歴や職務経歴等全てク  
リアーとし、全員同じスタートラインに  
て平等に業務が出来る事にあります。
- (6) S J場合、希望職種よりもむしろ多種多  
様業務に挑戦可能であり、又専門技術職  
以外は未経験者であってもやる気があれ  
ば十分対応可能である事

## 5 課題と今後の予定等

- (1) 会員写真を貼付ける(スペースは以前か  
ら有り)
- (2) シルバー人材入会后の職歴を明確にし以  
後の就業に役立てます。
- (3) 就業相談(カウンセリング歴)を明確に  
し、以後に於ける相談用参考資料とする  
等ですが、できれば来春位には完成予定  
で、併せて厳格な基準で閲覧等を厳しく  
制限し、個人情報保護を厳守します。
- (4) 本年度は就業相談日数や時間等を増やし、  
本年以上に事務局ニュースや案内はがき  
HP等で呼びかけ積極的な参加を推進、  
特に入会后三年未満の未就業者会員を可  
能な限り減らす予定です。

## 6 最後に今後の有意義な人生を過ごしたい 方々へ

- (1) まずは健康が第一!衰える体力を防止す  
る為、必ず運動を継続する事。
- (2) まずは、短期・長期に問わずシルバーで  
の就業経験をすること。
- (3) 大好きな趣味を継続又は増やして可能な  
限り退屈な時間をなくす事。
- (4) 大小問わず第二の新たな目標を定め着実  
に実行する事。

以上ですが、  
参考になれば幸いです。  
皆さんの来所をお待ちしています。



農業サポーター

大豆畑の除草作業に参加して



小粒納豆用大豆.



会員一七五七 遠坂正彦

就業先のお客様は、筑波山麓の田畑を経営している大規模農家である。今回、板橋理事の『センター事業の運営』の三本柱の一つの『農業サポーター事業』の一貫として、大豆畑の除草作業に従事した。昨年の九月七月初日五名体制で九月～十一月の約三ヶ月の予定で作業が作業が開始されたが、翌日より二週間以上、次の作業が具体化されず、不安な中、待機中であつたが、法要行事及び稲刈り等で遅れた事判明、改めて十月三日より作業再開。除草作業が遅れた為、朝顔が大繁茂、開花、結実が始まった事に加え、身内の法要が十月十二日に行われるので除草作業はどうしても十月十一日迄に終わらせたいとの申し入れがあり、急遽大動員一日十人前後の人員を配置して、大馬力をかけ結果的には一日早めて十月十日に無事終了した。

この我方の臨機応変の処置に感動され、本当に助かった！すっきりした！来年も又、是

非お願いしたいとの有難いお言葉。を頂戴した。来年度の除草作業は、朝顔が大きく成長しない前の七月～八月頃に早まりそう。また、大豆の畑作農家は他に二十軒ほど居るとの事、タイミングを見て声をかけて頂くようにアプローチしていきたい。



朝顔の除草作業に励む農業サポーター会員の皆さん。

農業は、土造りから、種蒔、植付、育成管理（施肥、施水、病害虫対策、除草）収穫販売、出荷行程は多岐に亘りまたお天気との勝負である。心共健康で自然を愛し機転利く人でないとこれからの農業は務まらないと思う。

日本の農業は戦後、時の政府に翻弄され続け、常に不安定で、最高時四百万人強だった農業人工は、食生活の変化もあり、今や二百六十万人程度迄減少の上、就業者の高齢化、後継者不足、それに加えて、TIF

P参加を前に減反政策も見直しされつつあり、日本の農業は大きな転換期を迎えている。そうした中で、我がセンターの『農業サポーター事業』が、一翼を担う！なんと素晴らしいことか？日々の活躍の場は大いに期待できる。

こうした状況を会員各位と理事長始め事務局がしっかりと認識し、お客様と一体となつて自主、自立、共働、共助の基本原則で頑張れば入会者と退会者の相殺で七百名の会員に留まっている現状を打破し目標の一千名の会員に達するのは、そう遠い夢ではないと思う。

以上



作業依頼主と談笑する板橋理事長



合資会社  
浦里酒造店の酒造り

弊社は、明治十年創業（現社長五代目）し、創業以来の銘柄は、『福笑』（現在も蔵の近郊で販売中）一九八五年に国税庁醸造試験所にて醸造講習を受講後同期であった出羽桜酒造（株）



浦里酒造店 浦里浩司様 五代目社長

の益美社長との縁で、同社にて酒造りの修行をさせて頂いた。先代の清次郎氏からは、酒造りに関してはもちろん人生についても多くの薫陶を受けた。帰社後、出羽桜酒造（株）様で学んだことを商品化して地元つくばで愛される銘柄で新しい土俵で勝負したい気持ちから新しいブランド造りを考えた。茨城の洋画界の重鎮であり筑波山をモチーフにした作品を数多く描いた「服部正一郎」氏（故人・日本芸術院会員）最高傑作『霧筑波』をラベルと銘柄に使わせて頂き、一九八七年に新たなブランドでスタートをきった。

弊社には、従来より南部杜氏による酒造りをしており、現在も岩手より杜氏と蔵人三名に加え社員一名の四名体制で寒仕込みをしている。

2013.11.9

手作りイベントに参加して

女性部 副部長 小倉武子

私たち女性部会は二年の計画に布草履作りを取り入れました。会員に呼びかけたところ、男性四名、女性八名が集まりました。はじめは、布集めからスタートして、集めた布を裂いて裁断をして編み出しました。右足と左足が合わない物や細く長い物など、みんな思い思いの草履が出来上がり、その喜びを胸に一生懸命製作しました。みんなの努力の甲斐あって、まつりつくばへの参加や、竹園ショッピングセンター内の地域の活性化を目的としたイベントに参加することができました。イベントは既製品にない優しい手作りの体面販売のことで、作る人とお客様とのふれあい交流を図る地域密着型イベントです。私たちは、地元の方たちと話をすることでシルバー人材センターのピーアールする事が出来ました。作る喜び、売る喜びを体験し、次につながる事ができたと思えます。最後に、布草履作りに興味のある方、体験したい方がおりましたら是非参加してください。



竹園ショッピングセンター布草履販売風景

2013.11.5

自転車部リニューアルオープン

自転車部 石川敬一

入会してからの初仕事で、自転車の分解整備・組み立て。機械ものの分解・組み立てが好きというだけで応募しましたが、今ではお客さまの前で自転車の修理という大胆な仕事をしています。もちろん、技術習得のためには、二ヶ月に及ぶショップの社長さんの実技研修や仲間達との自主的な研修。そして、自転車技士の大先輩のご指導のもと、日々研さんしながらの仕事です。また、自転車部には「事業の拡大を図り、会員の活性化に挑む」という計画があります。事業とは、全国の自治体が頭を痛めている放置自転車のリサイクル事業です。自転車は環境にやさしく、健康的で身近な乗り物として注目されてきました。ところが、街中には違法駐輪や放置自転車が 증가、環境を悪くし交通阻害などの問題も指摘されています。自転車部では、こうしたこうした問題に取り組み、自転車の放置と資源の再利用を目的とした回収と販売も行っています。



パンク・修理・販売所

女性部一同お待ちして

おりまゝす。

# 理事会開催報告

平成二十五年度第七回理事会

平成二十五年十月十七日(木)

決議事項

第一号 第二回補正予算

(自転車部の部品用工具類を

普及啓発費から就業開拓

提供費への補正)

平成二十五年度第八回理事会

平成二十五年十一月二十一日(木)

第一号 第三回補正予算

一、(シニアワークプログラム事業

『調理補助スタッフ・警備業務

技能講習会』を新規に予算へ

組み込むための補正)

二、(車両運搬具と自転車部

事業経費)を計上する。

平成二十四年度余剰金から

充当

## 入会・退会

入会会員紹介

平成二十五年十月

齋藤 一男 谷田部

本橋 進 谷田部

根元 正 谷田部

星田 きみ子 谷田部

塩入 清光 桜

矢口 敬子 桜

山口 勉 筑波

稲葉 一男 筑波

稲葉 圭治 筑波

齋藤 喜三男 桜

土肥 正治 桜

齋藤 信一 谷田部

(以上十二名)

退会会員

平成二十五年十月

五味 平八 荃崎

齋藤 英夫 荃崎

平成二十五年十一月

中島 正紀 荃崎

佐藤 吉男 荃崎

軽部 吾一 筑波

平成二十五年十二月

市野 沢 彰 谷田部

染谷 正美 大穂

齋藤 喜作 谷田部

(以上八名)

## 『事務局日誌』

9月

1 第二回ランク審査委員会

4 第三回広報部会

9 第三回就業開拓委員会

18 役員研修会(小美玉市)

20 第六回総務部会

24 第二回ハウスクーニング講習会(今鹿島作業所)

26 第二回ハウスクーニング講習会(さとのこハウス)

27 第十二回中長期事業計画ワーキング

10月

1 草刈講習会(皆畑公園・今鹿島作業所)

4 第六回広報部会

8 普及啓発活動(緑ヶ丘・桜ヶ丘団地にチラシ配布)

10 第四回安全委員会

30 第七回総務部会

31 第四回事業部会

11月

1 第十三回中長期事業計画ワーキング

5 第三回ランク審査委員会

15 県シ安全パトロール

18 第八回総務部会

27 第一回リフレッシュ講習会(大穂交流センター)

28 第十四回中長期事業計画ワーキング

29 市との対談

## 編集後期

新年明けましておめでとうございます。本誌『きすな(シルバーニュース)』も今回の新春号を似て七回目の刊行となりました。リニューアル創刊以来、編集や発行に当たって色々ご指導、ご協力を頂きました。理事、各部会、事務局として多くの会員の方々に心より感謝致します。さて、今年も激動の一年が予測されますが私達シルバー世代にとって大きな影響を齎すのがアベノミックスによる社会福祉改革です。消費税率の引き上げに始まり、高齢者医療、介護、そして、年金の支給開始年齢の引き上げ等、直接、日々の生活に響く事ばかりです。これらの負担を最小限に留めるには、個人で健康管理以外何物でもありません。お互いに、何時でも就業に耐え得るだけの体力と知力を蓄えておきたいものです。今年も昨年以上にセクターPRと就業開拓に、会員の皆様のご協力をお願い致します。『きすな』への、意見やご投稿もお待ちしております。



広報部 副部長 村上信義

DCM HLDGS 大きな節約 豊かな暮らし



ホームマックは、園芸、レジャー、ペット、DIY、日用品など皆様の暮らしのお手伝いさせていただくホームセンターです。地域への配送サービス、軽トラックのお貸し出し、簡単なリフォームから工事まで暮らしの様々な面でもご相談お受けいたします。



つくば梅園店 (029) 839-0151



つくば大穂店 (029) 864-7501



あさ 9 : 30 ~ よる 8 : 00

電化製品・カーナビ・石油機器・家庭電器・食料品 お買い上げ1点につきお得意品1点を各店舗にてお得意品に交換いたします。  
**持ち込み引取無料** ※テレビ・冷蔵庫(冷凍庫)・洗濯機・エアコン(クーラー)は有料となります。※石油機器類は引取を断っております。



# 霧筑波醸造元

## 合資会社 浦里酒造店

〒300-2617 茨城県つくば市吉沼 928 番地  
 TEL 029-865-0032  
 FAX 029-865-1857

URL : [http:// WWW.KiritsuKuba.co.jp](http://WWW.KiritsuKuba.co.jp)  
 E-mail : [senmu@KiritsuKuba.co.jp](mailto:senmu@KiritsuKuba.co.jp)



公益社団法人 **シルバー人材センター**  
 TSUKUBA  
**おじいちゃんの働く!! リサイクルショップ**  
**Gちゃり君**  
 自転車技士・安全整備士のいる  
 リサイクルショップです。



リニューアル自転車部 仮称のネーミングです?  
**リニューアル自転車部 11月5日オープン致しました。**  
 ※場所 つくば市吾妻 1-2-1 立体駐車所前 TEL 090-7801-1043  
 リサイクル自転車低価格にて販売致します。¥ 5,000 ~ ¥ ,6000  
 尚シルバー会員の方には、**Price down** 致します。

お客様を待つリサイクル済み自転車

修理・販売・自転車部 作業所